



2月になりました、毎日寒いですが、風邪などひいていませんか？ 3月に入れば暖かくなるとお思いますので頑張りましょう。冬のオリンピックが行われます。我が日本もジャンプ・フギアスケートなど楽しみな種目があり、また地元の伊藤亜由子選手にも頑張ってもらいたいですね。皆さんで楽しみながら応援しましょう。また全国的なニュースになってしまったノロウイルスによる食中毒やインフルエンザにもかからないようしっかり予防をしましょう。

長引く咳にご用心！

風邪をひきやすいこの季節、咳(せき)が続いても「風邪のせい」と考え、漫然と市販薬を飲んで過ごす人も少なくありません。しかし、長引く咳や決まった生活の局面で起こる咳など、咳によっては注意が必要です。特に見過ごせないのが3週間以上長引く咳です。留意すべき咳の特徴と原因をあげてみました。

長引く咳の主な原因と特徴

咳ぜんそく ・夜間や明け方に咳が出る ・タバコや香水の臭いをかいだ時など、刺激によって起こる
 ・家族にアレルギー体質の人がいる ・風邪をひいたあとに咳だけ残る

百日咳やマイコプラズマ、クラミジアなどの感染症

・風邪のような症状があった ・百日咳では、咳は出るものの比較的元気で、高熱が出ない ・マイコプラズマは、咳が弱いことも強いこともある
 ・マイコプラズマ肺炎は、50歳ぐらいまでの健康な人がかかりやすい

逆流性食道炎

・横になると咳が出やすい ・食後に咳が出る ・胸焼けがする ・口に苦いものが上がってくる

慢性副鼻腔炎

・のどがゴロゴロして咳がからむ ・鼻水がのどに落ちる感じがする ・口臭が気になる

薬の副作用

・高血圧の治療のため、アンジオテンシン変換酵素阻害薬(ACE阻害薬)を服用している

慢性閉塞性肺疾患(COPD)

・息切れがする ・動いたときに苦しい ・喫煙歴がある

結核

・微熱が続き、寝汗をかく



*** 気になることがあれば早めに医療機関で受診しましょう！**

地元(三方原町清水地区)にて、完成現場見学会のお知らせ

2月22日(土)・23日(日) (近隣の方は22日(土)の朝刊チラシをご覧ください)

2世帯 オール電化・太陽光発電+弊社推奨の落し蓋・壁体内通気循環工法のお住まいです。

外観



落ち着いたある奇棟の屋根
(太陽光発電システム搭載)

落し蓋工法

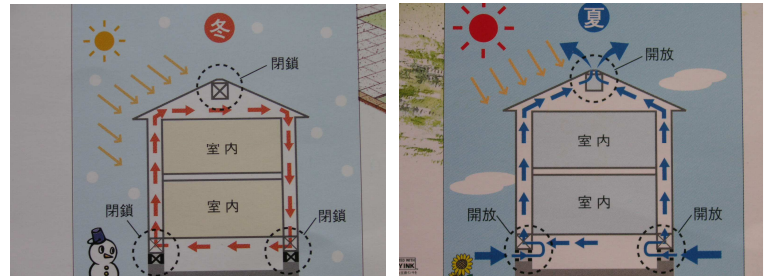
2階床面に「落し蓋工法」を採用。壁パネルとの組み合わせで驚異的な耐震強度を実現しました。
 * 木造建築における床板の支持構造
 特許 第3936981号



床面の強度
ツーバイフォーの2.5倍

換気口の開閉により外気を調整

独自の「壁体内通気循環工法」は一般的な外壁通気工法と比較して、壁体内の結露防止、構造体の防腐、防蟻、防歪などの面で高い効果を発揮します。また床下・壁体内の通気をコントロールして四季を通じて心地よい環境を保ちます。



冬 暖かい

夏 涼しい

その他 ・1Fと2Fに形が異なる2種類のシステムキッチン
 ・小置裏収納
 ・書斎 ・豊富な収納スペース

・在来軸組工法 7.09t
 ・2×4工法 11.13t
 ・落し蓋工法 28.017t

以上 見どころいっぱい2世帯住宅です。 尚当日現地では、南面と北面の壁表面温度測定をして壁体内通気循環工法の効果も体感できます。

*** 次回 3月中旬頃に浜北地区にて 若いご夫婦の、完成現場見学会を2件同時開催を計画しております。**
 (お施主様のご了解がいただいた場合)

耐震壁体内通気循環工法(MOKUZO+)

詳しくはホームページをご覧ください

浜松住宅㈱→検索 → しあわせ家づくり

浜松住宅は、新築・増改築・ちょっとしたリフォームから不動産のご相談まで、みなさまのお手伝いをさせていただきます。何でも気軽にご相談ください。

浜松市北区初生町883-5
 浜松住宅株式会社 電話053-436-2031
 営業担当 河野 拓造 080-6968-1815